

ゆとりすと

2

平成25年

議会だより 秀峰

晴れて大人の
仲間入り!

数字にみるわがまち

(平成24年12月31日現在)

(人口) 合計	4,698人	(-75)	
男	2,114人	(-33)	
女	2,584人	(-42)	
年少[15歳未満]	217人	(-18)	4.62%
老年[65歳以上]	2,460人	(-51)	52.36%
世帯数	2,572世帯	(-5)	

() は、前年同月比数

1月13日大豊町成人式

第443回

平成24年12月定例会

発行日／平成 25 年 1 月 31 日

責任者 議会議長 都築正光

編集 議会広報編集特別委員会

事務局 大豊町高須 231

電話 0887-72-0468(直通)



町長は三期目の町政を担当することとなり、高齢者福祉、集落維持、高知おおとよ製材工場操業に向けての諸課題、木質バイオマス発電調査への理解など課題は多い。今、住民に一番伝えたいことは何か。



前野由和 議員

一般質問

岩崎町政三期目の政策目標と基本姿勢を問う

問 課題の多いなか最重点政策は地域コミュニティの再生と森林を活用した産業施策の推進を図る



岩崎憲郎 町長

高齢化率54割という超高齢化社会に対応した社会資本の整備とともに、町民が安全で安心して暮らせる地域コミュニティの再生に積極的に取り組む。加えて、山村の持つ多様な公益的機能が評価されるなど環境世紀と言われる時代が到来したことをチャンスとして捉え、林業の再生、木質バイオマス発電など、森林を活かした産業施策を積極的に進めるなど、環境世紀にふさわしい元気な山村を再生する。

前野由和議員

問 選挙戦を振り返っての自己評価は
答 評価するのは町民

選挙は町政への関心がもっとも高まっているとさだ。今後、4年間の取り組みと将来像について語りつくし、政策を直接話しかけることができる絶好の機会を活かしたいと思っている。町長は雄弁だが、時折、説明不足と思われる場面がある。町政に対する理解度には相当温度差がある。丁寧に説明することによって住民こそが主人公としての認識も深まっていく。集落の将来についても予想以上に衰退化が

進んでいる。再編も含めての対応が必要との声が多くなっており、将来に対する不安に応え、安心を提供することが望まれる。住民参加型の町政のためには協力体制をいかに創りあげるかだと考えるが自己評価は。

岩崎憲郎町長

町長職にある者は何事についても、町民のために全力を傾注して努力することが使命であり、その評価は町民がする。その評価を施策に活かして、今後とも努力する。

一般質問

「高知おおとよ製材工場」操業に対して環境調査は実施しているか

問 低周波・交通安全対策・排水対策等の環境調査は

答 銘建工業の工場は住宅地内にあるが、環境問題は発生していない

前野由和議員

工場施設内に送風式の集塵機や乾燥機、空気調

整器、燃焼装置のボイラー加熱炉・熱風炉など低周波被害の原因となる

機器が導入されると思われるが心配はないのか。本格操業に伴い木材搬入、加工品搬出の大型車が急勾配の登り坂を数分間隔で走行することになる。騒音や排気ガス問題、搬入・砂じんの防止、幼児・児童・高齢者など交通弱者への安全対策など川口南地区全体の環境整備など万全の対策を講じているか。また、敷地内にたまった雨水が下方の住宅地へ流水し、災害が発生

しないよう処理できるかもともと水はけが悪く現在でも側溝からあふれた雨水が住宅へ浸水したとの訴えが寄せられている。根本的な改修も含めて検討し、地域住民への不安に対しては丁寧に対応し、地域の要望に応えていくように要請する。

岩崎憲郎町長

岡山県真庭市にある銘建工業では、製材工場操業による環境面での問題が発生していないことが



高知おおとよ製材工場建設地

ら環境調査は実施していない。騒音、粉じんなどに対する環境対策には万

一般質問

戦後政治と町政を問う

問 戦前と戦後において町政が

どう変貌したか

答 歴史があつて今日がある

前野由和議員

1945年(昭和20年)

8月15日敗戦によって国の在り方が大きく変わった。1947年(昭和22年)5月3日、日本国憲法が施行され憲法五原則が確立された。日本国がどう生まれ変わり、町政にどう反映されたと思うか。①国民主権と国家主権②恒久平和の原則③基本的人権の保障④議会制民主主義の確立⑤地方自治、憲法五原則が町行政の中にしっかりと据えられているか。町が内外に誇れるものは何か。応接室の装飾品にふさわしいものを置くべきだと考える。正面に掲げられている山下奉文氏の軍服姿で正装した遺影はふさわし

全を期し操業する計画である。

いものとは思わない。広島市民が訪問したとき原爆投下のパイロットの写真が掲げられた部屋に案内されたときの感情を考えたときに、他の物に変えるべきだと思う。山下氏の遺書を拝見した。文脈からは軍国主義への反省と平和な国家への思いがつつられている。戦争への反省と歴史に向き合うことを片時も忘れてはいけない。

岩崎憲郎町長

不幸な歴史があつて今日があることを受け止めて将来に向かって取り組みなければならぬ。前野議員とは考え方が違う。

一般質問

岩崎町政2期(8年)の総括を問う

問 トップランナーになるための施策と目標は

答 我が町の将来像「ゆとりすとカントリーおおとよ」の実現に向けて積極的に取組んできた



渡辺則夫 議員

と、その目標はどこであり、どれだけ達成されたのか。

岩崎憲郎町長

町長は8年前、本町を山村のトップランナーにすると言って町政運営を行ってきたが、トップランナーになるための施策

ゆとりすとカントリーおおとよでの施策と目標は、「環境、交流からの山村の再生」、「山村を支える住民生活の安全、安心、快適の実現」、「夢を



大畑井地内

育む子育て・教育環境の整備」を柱とし、それぞれの目標数値、実施年度を定め、積極的に取り組んできた。一例として、大型製材の誘致、特定健診受診率のアップ、郷づくり事業による集落環境の整備、就学支援や中学生の海外研修などがある。

渡辺則夫議員

21世紀は環境の時代である、ことあることに強調されてきたが、町内において、どのような環境施策を取ってきたか。職員との問題意識の共有は図られてきたか。

岩崎憲郎町長

産業政策としての農林

任期4年間行う具体的施策は

一般質問

問 公民館単位や複数集落にまたがるモデル地区の構想は

答 地域コミュニティの再生を目指す

渡辺則夫議員

11月22日の新聞紙上に、

町長は「旧公民館単位など複数集落にまたがる地

業に環境政策、地域政策としての視点を加えて取り組んできた。例えば、農業では環境保全型農業の一環として、ミニトマトの花粉交配用ミツバチ導入への助成など環境負荷の低減を図るため、町単独事業としての環境保全型農業推進事業費補助金制度の新設などである。

職員には「大豊に暮らし、ふるさと「大豊」に強い思いをもつ」「町民と同じ目線で地域を見るとともに行動する」「地域の課題に積極的にチャレンジする。」という三つの目指すべき職員像を示し、職員一人一人が意欲的に努力をする環境を目指し取り組んでいる。

域での支え合いを考えている。モデル地区を設け交流や宿泊所など地域に合わせた機能を持つ核となる施設を造りたい。」と掲載されていたが、この施設の内容は。

渡辺則夫議員

問 一ターナー者に対し情熱と安心感を

答 本町への定住を目指し努力する

身体は都会で、心は田舎という人がたくさんいる。一方、身体は田舎にあるが、心も田舎にあるという人たちがばかりとは言いえない。これからの町づくりは、都会には居住しているが、心が田舎にある人たちにターナーしてもらおう。我々もせっかく身体が田舎にあり、心を田舎へ取り戻すということの基本とした施策を具現化していくことが重要ではないか。入居希望者が空き家情報を知ろうとすれば、住民票と過去2年間の納税証明書の提

岩崎憲郎町長

超高齢社会となり集落の存続さえ危ぶまれる地域がある。このため施設ありきではなく地域住民とともに課題を議論し、地域コミュニティの再生を目指し、スピード感をもって積極的に取り組む。

出が義務づけられている。町は貸主と借主を紹介するだけで、後は知らないという姿勢を続けるのか。

職員としての仕事の楽しさや、やりがいは義務的なことを超えたところにあると思われる。職員と十分に協議をし、問題意識を共有して楽しさややりがい、そして成果が実感できる町政を進めるよう望む。

岩崎憲郎町長

本町への定住を目指し改めるべきところは改め、積極的な取り組みを進める。

一般質問

本町をPRする看板設置を

問 東の玄関(大久保)である国道32号にPR用の看板設置を

答 交流から山村の再生を目指す中で総合的に検討する



三谷幸一郎 議員

去る12月8日に中学校の生徒による町内5力所の駅の清掃作業を寒風吹雪の中行っていたことに

高知県に入る玄関はJR土讃線、高知自動車道、国道32号の三ルートである。かつて、土佐岩原駅にはミニはりまや橋的な公園があり、土佐路を訪れる人々を車窓から楽しませていたが、残念ながら今はなくなっている。復元を望むが困難と考える。一方、高知自動



中学生清掃作業 (岩原駅)

車道には既に土佐路をPRする看板などがあるが、残念ながら国道32号には県・町もない。先般、県観光振興課に対して、例えば坂本龍馬が「よう来たのう」待ちよったぜよ」という看板設置を提案した。本町も「アウトドアの町おとよ」といった看板設置の考えはないか。

岩崎憲郎町長

中学生の駅の清掃は地域を思つての活動であり、本町を担う人材が育っていることに大変頼もしく心から敬意を表する。現在、交流の活性化による地域再生に向けた取り組みを進めており、看板については、この取り組みの中で検討する。

鳥獣被害対策を早急に

一般質問

問 鳥獣被害対策実施隊を設置し、被害の減少、狩猟税の軽減、交付税の高上げを

答 実施隊の設置について検討中

三谷幸一郎議員

年々鳥獣被害は拡大し深刻な事態となり、農林家にとっては死活問題となっている。先般、公民館単位で開催した議会報告会での要望として、鳥獣被害に苦しんでおり、早急な対策を講じて欲しいという切実な声があった。この打開策として、農林水産省の制度で「鳥



岩原地内

獣被害対策実施隊」を各自治体で設置することにより、様々な優遇措置が受けられる。この優遇措置とは、狩猟税が半額、公務災害が適用、活動経費の8割が特別交付税として措置、ライフル銃所持許可の優遇措置等がある。全国で既に300以上の自治体では実施隊を設置している。高知県内では仁淀川町は町職員を含め108名により活動しており、他に香美市、梶原町、黒潮町、馬路村でも設置している。この実施隊は鳥

一般質問

防災対策に万全を

問 大災害発生時の危機管理は
答 大豊町地域防災計画に基づき対応



重森一宗 議員

近年、集中豪雨・竜巻等が各地で発生し地震の心配もある。町内において大規模な災害が発生す

獣被害防止対策軽減につながるが、本町も設置する考えはないか。

この設置に加え、狩猟免許試験には、受験に対する補助金も交付されることになっており、町長を先頭に職員も男女を問わず「ふるさと大豊」を守るためにも積極的な受験を期待する。

岩崎憲郎町長

現在、平成25年度を目途に大豊町猟友会で検討をしていただいている。

れば災害対策本部を設置しなければならない。災害対策基本法の規定に市町村の責務・市町村長の出動命令等があるが、この関連は。

岩崎憲郎町長

災害対策基本法に基づき本町の地域に係る防災

に関し、大豊町地域防災計画を樹立している。この計画のもと町民の生命、

身体及び財産を災害から守り、町土の保全と住民の生活の安定確保を図る。

問 大規模災害視察の所見は
答 対応の難しさを再確認

重森一宗議員

一昨年、執行部と議会が宮城県栗原市、奈良県十津川村に深層崩壊の視察をした。共に被災地域は本町と同じ山間地である。栗原市では消防関係

者に、十津川村では町長、議長に説明を受けたが、共に「まさかこのよう大災害が起きると思わなかった」と言われた。自然災害において人



十津川村深層崩壊

ことを実感した。町長も被災地を共に視察したがその所見は。

岩崎憲郎町長

十津川村の深層崩壊では、土砂が川を埋め尽くし対岸の人家まで押し寄せた。

せて甚大な被害が発生していた。本町は地すべり指定地域がほぼ町内全域にあり、不測の大災害が発生した場合の避難などで大変に困難な対応を迫られることを改めて再確認した。

問 自主防災組織設置状況は72集落で設置

重森一宗議員

災害対策基本法の規定では住民等の責務とあり、住民は自ら災害に備えるための手段を講ずることも自発的な防災活動への参加とある。自分の身の安全はできる範囲で守

り、各地区・集落での自主防災組織への参加・協力となる。町内で自主防災組織設置状況は。

岩崎憲郎町長

本町世帯数の88割、72集落で設置している。

問 消防団員数と待遇は答 団員254人、待遇は幹部会等の意見を聞く

重森一宗議員

十津川村長、議長共々未曾有の災害を被った際、消防団員、村職員の献身的な活動に対し敬意を表していた。本町消防団員の定数と団員の実数、女性団員数、団員の中で町

職員は何名いるか。

消防団条例の規定に基づく団員の待遇は、平成9年4月1日から、費用弁償（出勤手当）訓練等25000円、災害時30000円、団員報酬2万2000円となっている。

この待遇は15年が経過し、他町村より低額の傾向である。団員も過疎高齢化の中で、若者の確保が困難である状況下にある。入団30年以上の団員は一

割を超えている。しかしながら、退職報奨金は30年以上については加算されない。それぞれ見直しの時期が来ているのではないか。

条例の制定等

大豊町新型インフルエンザ等対策本部条例

（賛成・全員）

新型インフルエンザ等の発生時に対策本部を設置し対応する。

大豊町立保育所設置条例の一部を改正する条例

（賛成・全員）

東豊永保育所を廃止。

議会の議決に付すべき公の施設の長期かつ独占的な利用等に関する条例

（賛成8・反対 渡辺則夫）

公の施設を長期かつ独占的に利用させる

（賛成8・反対 渡辺則夫）

高知おおとよ製材の社員住宅として、大豊町住宅の借上住宅宿舎第1号舎1部屋、黒石住宅2部屋を利用させる。

岩崎憲郎町長

現在、定数300人、団員254人、内町職員39人、女性8人である。各団員が地域を思い義勇消防精神のもと活動をしていただ

いているのが実態である。消防団活動の環境を整えるため、今後幹部会等で意見を聞く。

反対討論

渡辺則夫議員

町住宅を高知おおとよ製材の社員に対して特別扱いをするのではなく、町住宅使用条例に基づき町民として取扱いをするべきであり反対する。

賛成討論

重森一宗議員

議会は過去に社員が入居できる住宅を整備しなければいけないという議論もした。執行部も積極的に民間住宅の誘致も行ってきたが、人口動態等の関係で実現はまだされていない。5月には製材工場が操業開始予定であり、準備に緊急を要することから賛成する。

契約締結

23第5-20号 大豊町川口南地区造成工事請負変更契約

（賛成・全員）

契約金額

変更前 2億7076万7700円

変更後 2億9155万3500円

24水第1号 大杉地区簡易水道整備工事請負変更契約

（賛成・全員）

契約金額

変更前 2億1525万円

変更後 2億2065万8550円

24水第5-15号 川口南工業用水施設整備工事請負契約

（賛成・全員）

1 契約の目的

24水第5-15号

川口南工業用水施設整備工事

2 契約の方法 指名競争入札

3 契約金額 5355万円

4 契約の相手方

高知市南金田3番52-3号

高大建設株式会社

代表取締役社長 山崎 一志

第 443 回（平成 24 年 12 月）定例会

12 月 12 日開会、12 月 20 日までの9日間の会期で、町長提出の平成 24 年度補正予算5件、平成 23 年度一般会計等歳入歳出決算認定5件、条例等8件を可決、副町長選任を同意、閉会中の継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

平成24年度補正予算（賛成・全員）

会 計	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計 （第 4 回）	794 万6千円	58 億 8468 万7千円
一 般 会 計 （第 5 回）	7865 万7千円	59 億 2554 万3千円
国民健康保険特別会計 （第 2 回）	2412 万3千円	7 億 7875 万9千円
介護保険特別会計 （第 3 回）	1480 万6千円	7 億 0192 万3千円
簡易水道事業特別会計 （第 2 回）	1422 万2千円	1 億 5301 万円

主な使いみち（一般会計歳出）

◇総務費

庁用備品購入費として310万1千円、地区集会所等整備事業費補助金74万2千円を計上し、地籍測量製図委託料529万8千円及び調査員賃金等150万3千円等を減額した結果、304万7千円の減額。

◇物件費

電算システム改修委託料124万2千円、地区集会所等整備事業費補助金74万2千円を計上し、地籍測量製図委託料529万8千円及び調査員賃金等150万3千円等を減額した結果、304万7千円の減額。

◇民生費

嶺北広域行政事務組合負担金252万9千円の減額、介護保険特別会計繰出金249万2千円等の計上を行った結果、113万2千円の減額。

◇衛生費

ふれあいセンター運営費（需用費等）262万3千円、給水施設整備事業費補助金201万5千円及び簡易水道事業特別会計繰出金1260万円の増額を計上した結果、1690万4千円の増額。

◇農林水産業費

レンタルハウス整備事業費補助金161万3千円、農道維持修繕工事100万円を増額、森林整備地域活動支援交付金2833万円及び木材加工流通施設等整備事業費補助金1341万4千円等を減額し、緊急間伐総合支援事業費補助金614万3千円及び林業担い手育成事業費補助金97万6千円等を増額した結果、3238万1千円の減額。

◇商工費

拠点観光施設修繕料150万円等の計上により、235万1千円の増額。

◇土木費

町道積雪時の建設機械借上料200万円等の計上をした結果、484万7千円の増額。

◇消防費

嶺北広域行政事務組合負担金266万3千円の減額。

◇諸支出金

財政健全化基金積立金33万円、土地開発基金繰出金9367万2千円の計上。

主な使いみち（国民健康保険特別会計歳出）

療養給付費保険者負担金の増及び療養給付費交付金返還金等、予算執行状況による調整。

主な使いみち（介護保険特別会計歳出）

保険給付費及び介護給付費交付金返還金等、予算執行状況による調整。

主な使いみち（簡易水道事業特別会計歳出）

大杉地区簡易水道川口南配水管移設工事費700万円等の計上。

主な質疑

○一般会計補正予算
(第4回)



前野由和 議員

このたびの衆議院選挙
投票率が前回より低下し
ている。投票率向上のた
めの努力を。



石川靖郎
選挙管理委員長

超高齢化となり交通手
段等の関係で低下してい
ると推測している。大豊町
連合婦人会に棄権防止に
対する啓発を依頼した。今
後、様々な角度から投票率
向上の方策を検討する。



小川智也 議員

広域行政で運営してい

る老人福祉施設の民営化
の時期は。



岩崎憲郎 町長

平成26年4月を目途に
専属職員を配置し取り組
んでいる。

小川智也議員

10月下旬に大杉駅上方
部で、産業廃棄物不法投
棄があるという連絡が担
当課にあつておると思っ
たが、その後調査結果を通
報者に連絡しているか。



今井達也
住民課長

10月30日に本山警察
署と同行し調査をした
が、投棄者の特定はでき
なかった。産業廃棄物は、
12月15日に大豊建築協会
のボランティア活動によ
り撤去していただいた。
通報者には早急に連絡す



不法投棄

る。

前野由和議員

ふれあいセンターの利
用者から、足腰の筋力を
高めるためインストラク
ターのスキルアップの声
を聞くが、今後の対応は。



都築純一
総務課長

現在、専門のインスト
ラクターを招き講座を
行っている。今後職員
のスキルアップを図り、

サービスの向上に努める。

前野由和議員

ふれあいセンターのボ
イラーは、化石燃料から
木質ペレットに代えれば
燃料費の節減が図られる
のではないか。

都築純一総務課長

平成21年度にボイラー
を交換する際に検討した
が、初期投資に膨大な費
用が生じることから断念
した。



今井安博 議員

高知おおとよ製材工場
は5月操業の計画である
が、建屋等の進ちよく状
況は。



好永公一
副町長

建屋は平成25年1月15
日に入札を行うと会社か

ら連絡があつた。



佐々木譲
プロジェクト推進室長

機械等は既に発注をし
ている。

今井安博議員

大豊町商工会発送事業
による食料品の宅配状
況と、この制度の周知徹底
はできているか。

岩崎憲郎町長

すべてについては把握
していないが、コンスタ
ントに注文があり宅配を
していると聞いている。



好永公一副町長

町内で住民が参加する会合では、常に制度のPRを行っている。



重森一宗 議員

大豊町商工会発送事業は宅配に加え、高齢者の安否確認を行っており、既に高齢者の体調不良が3件あって担当課へ連絡があったと聞くが。

岩崎憲郎町長

連絡があったという報告は受けた。この制度を是非定着したいと考えておりPRに努める。

今井安博議員

中村大王から杖立峠周辺へ民間企業が、風力発電を計画している。この計画に当たって、風況調査を実施する場合のアップロード道路は、杖立方面への作業道を活用する考えはないのか。

好永公一副町長

民間企業から道路を利用して風況調査を実施するとは聞いていない。



佐藤徳治 議員

平成23年6月に消防法の一部が改正され、一般家庭にも火災報知器の設置が義務づけられた。担当課が仲介し、天坪分団馬瀬部ではボランティアとして希望する民家へ設置した。この報知器の電池は10年保証と業者から聞いていたが、まだ2年も経過しない時点で電池切れが相次ぎ、設置をした団員は大変苦慮している。担当課のサポートを早急に。

都築純一総務課長

業者等と協議をし対応する。

○議会の議決に付すべき

公の施設の長期かつ独占的な利用等に関する条例・公の施設の長期かつ独占的に利用させる



渡辺則夫 議員

町住宅を高知県おもと製材社員に独占的に利用するのではなく、町民と同じ立場で利用することが本筋ではないか。

岩崎憲郎町長

公営住宅法で整備をした町営住宅ではなく、町が民間企業から借り上げた住宅などである。町の将来への重要な取り組みである製材工場の操業に向けた社員住宅の確保が、緊急を要することなど総合的に判断しての提案である。



○23第5120号 大豊町

川口南地区造成工事請負変更契約



西村正尚 議員

主な変更理由は。

佐々木譲プロジェクト推進室長

造成中、一部湧水などがあり厚層基材吹き付けを厚くしたことによる増、建物取り壊し箇所の増、また残土処理場への進入道路の路側が一部危険となり補修工事等により増となった。一方、法枠施工面積の減となり減額したが、2078万5800円の増額となった。工期は1月29日としていたが、大杉地区簡易水道工事との関連、天候等の影響で工期を3月30日に変更した。

○24水第1号 大杉地区

簡易水道整備工事請負変更契約



河野大仁 産業建設課長補佐

渡辺則夫議員

増額の具体的な内容は。

浄水場施設造成工事の準備工として、雑木の根や株の処理料、取水ポンプ取替工事に伴い新たに吐出管敷設工事の追加、式岩での区域拡張工事中、1世帯の追加加入があり配水管布設工事の延長などにより540万8550円の増額となる。

渡辺則夫議員

11月25日就任



渡辺則夫 議員

人事

副町長選任同意

(賛成・全員)

大豊町川口2050番地40



好永公一副町長

任期

平成25年1月17日

平成29年1月16日

ただ今選任同意をいただき改めまして身の引き締まる思いとともに、この双肩に責任の重みを感じ

じているところでございます。

長年の課題でありました銘建工業を中心とする高知おおとよ製材が、高知県、議会、住民の皆さま方のご協力によりまして操業間近となりました。これを本町の起爆剤にするべく万全の体制をとっていかなくてはなりません。

尾崎知事は課題解決先進県という言葉を使用されますが、本町にも地域力や住民力が疲弊することによる問題が山積し、その問題解決に積極的に取り組んでおりますが、これといった特効薬が見あたらないのが現状です。

このような閉塞感が漂う状況の中、衆議院が解散をされました。その衆議院選挙が佳境にありま

などを契機に、再生可能エネルギーが大きくクローズアップされてまいりました。「本町の地形や資源を活用する」ここに本町が活性化化するキーワードが隠されているように思います。企業も関心を持って注目をしております。

現実には先ほど町長の行政報告にもありましたように、株式会社ユーラスエナジーホールディングスが1万8,370誌の風力発電枠を確保し、現在風況調査を行う準備に入っております。今後とも早期運転開始に向けて協力してまいりたいと考えております。更には小水力発電・メガソーラー発電・バイオマス発電も魅力の一つであります。

このように田舎の魅力が武器になり、価値になる時代がやってまいりました。

条件不利地域を逆手に取って全国に誇れる町づくりの先頭に立つ町長を支えるとともに、住民の皆さまのご協力と職員の

英知を結集しながら地域活性化に向けて身を粉にして努力を重ねてまいりますので、議員の皆さま方にはこれまでと変わらぬご指導ご協力を賜りま

行政報告



岩崎憲郎 町長

○大豊町食生活改善推進協議会が厚生労働大臣表彰を受賞

大豊町食生活改善推進協議会が、住民の健康を保持増進するため食生活改善を積極的に推進し、顕著な成果が認められ、平成24年度栄養関係功労者として11月12日に厚生労働大臣表彰を受賞された。

○第41回嶺北畜産能力共進会で久保内清さん出品牛最優秀賞

11月11日に第41回嶺北畜産能力共進会が開催され、経産の部と母系牛群の部で、谷の久保内清さんの出品牛が最優秀賞を受賞しました。

○風力発電所の建設

杖立山周辺に、東京にある(株)ユーラスエナジーホールディングスが1,670誌の風力発電11基を建設することになった。12月下旬から風況調査を開始、これと並行して環境影響調査などを実施、平成28年度に着工、平成30年4月から運転を開始する予定である。

○広域老人福祉施設民間移譲

広域の老人福祉施設民間移譲は、民間移譲やむなしとの結論に達した。平成17年度から23年度までの、それぞれ3施設ごとの単年度運営不足金をみると、平成17年度では起債の償還金以外の負担

額はなく運営費に8860万円の余裕があり、起債償還の一部に充てていたが、平成17年10月から居住費と食事に係る経費が介護報酬から自己負担となったことや、18年度、21年度の介護報酬の見直しが行われ、平成23年度は養護大豊園では起債の償還金以外の運営費だけで3802万2千円が必要となり、特養大豊園では3748万1千円、特養嶺北荘では3734万1千円となっております、3施設の総額は1億1284万4千円の運営不足となった。これに起債償還金を加えて町村からの負担金総額は、平成17年度5400万5千円であったものが、平成23年度1億5992万3千円と大きく増加している。

一方、人件費比率は平成17年度71割であったものが、平成23年度には93.3割と大きく増大している。この数値を特養の全国平均をみると62.3割というような状況になっている。現在、民間移譲に向けて

専門部署を設け取り組んでいる。



吉松英喜 教育長

○大杉小学校四国森林管理局长表彰受賞

10月13日に四国森林管理局长から、永年の森林についての学習や保護活動、自然環境への保全等への取り組みが認められ、「四国山の日賞」を受賞された。

○第65回高知県中学・高校英語弁論大会で入賞

11月4日に第65回高知県中学・高校英語弁論大会が開催され、ペアの部で中学校1年生西村珠理さん、都築有紗さんが3位となった。

○中学生作文コンテスト・コンクール受賞

介護作文コンテストで1年生、山中雄真君が、高知県知事賞の最優秀賞を受賞、高知県農業協同

組合中央会長から、米を題材とした作文コンテストで、3年生、岡村あずみさんが3年連続特選を受賞、高知県山林協会会長から、森や自然についての作文コンクールで同じく岡村あずみさんが、最優秀賞の「山の大賞」を受賞した。このほか、作文や標語コンクールでも大活躍し多くの児童、生徒が受賞した。

○定福寺本堂・定福寺庫裏が登録有形文化建造物として登録

文化財保護法に基づき、歴史価値があり保存、活用の見地から、文化財として特に必要とされる文化財について、文部科学大臣が文化財原簿に登録する制度であり、定福寺本堂・定福寺庫裏を申請をしていたが、12月14日国の文化審議会において決定した。



意見書

介護職員処遇改善加算の継続、拡充を
求める意見書
(賛成者・全員)

教育民生常任委員長 重森一宗

介護職員の処遇改善の取り組みとして、平成21年10月から実施されていた介護職員処遇改善交付金制度は、平成24年度介護報酬改定で、介護報酬に組み込まれ、介護職員処遇改善加算として継続されることとなった。しかし、この加算制度については「経過的な取り扱いとして、平成27年3月31日までの間」とされ、次回の改定以降の加算制度の継続については、極めて不透明な状況である。

超高齢社会を迎えて、介護を担う介護職員の不足は深刻で、離職者が依然として高い状況が続いており、介護職員確保に向け、賃金改善などの処遇改善が不可欠である。介護職員の賃金実態は、全労働者平均と比較してもおよそ3分の2程度で、約10万円以上も低い実態がある。政府公約である介護職員への4万円の賃上げからも介護処遇改善加算は、廃止ではなく継続し拡充することが求められる。また、介護処遇改善加算においてもこれまでの介護処遇改善交付金の仕組みを踏襲し、国民の負担増にならない方法で行われる必要がある。

以上の趣旨から、安全・安心の介護実現のための介護職員の人材確保を図ることを求め、内閣総理大臣等へ意見書を提出する。

安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める意見書
(賛成者・全員)

教育民生常任委員長 重森一宗

厚生労働省は平成23年6月17日、医政局長、労働基準局長、職業安定局長、雇用均等・児童家庭局長、保健局長の5局長連盟で「看護師等の『雇用の質』の向上のための取り組みについての通知」を発出したが、その中で「看護師等の勤務環境の改善なくして、持続可能な医療提供体制や医療安全の確保は望めない。夜勤交代制労働者の勤務環境改善は喫緊の課題」としている。全国各地で大問題となっている「医療崩壊」「介護崩壊」の現状は、東日本大震災で改めて明らかになり、医師・看護師・介護職員など医療・福祉労働者の深刻な人手不足が浮き彫りになった。

厚生労働省の5局長通知を実効あるものにするためにも医療・社会保障予算を先進国並みに増やし、持続可能な医療提供体制、安全・安心の医療・介護を実現することが求められており、安全・安心の医療・介護実現のための看護師等の大幅増員・夜

勤改善を図る対策を講じられるよう、内閣総理大臣等へ意見書を提出する。

トンネルじん肺根絶に向けた抜本的な
対策を求める意見書 (賛成者・全員)

教育民生常任委員長 重森一宗

じん肺は、粉じんを長い年月にわたり多量に吸い込むことで発症する職業病である。気管支炎や気胸、結核、肺がん等多くの合併症を引き起こすおそれがあるが、現在も治療の方法がない。これまで炭坑や金属鉱山、造船等の職場で多発してきたが、今日では鉄道、道路、下水道などのトンネル建設工事において、今なお発生し続けており社会問題となっている。こうした中、全国で争われたトンネルじん肺根絶訴訟において示された国の「規制権限不行使」との司法判断を受け、平成19年6月に国と原告・弁護団との間で、「トンネルじん肺防止対策に関する合意書」が調印され和解が成立した。

これを受け国は、技術進歩や作業方法の変化による粉じんの発生量の増加に対応するため、平成20年3月に第7次粉じん障害防止総合対策を策定し、10月には粉じん暴露を低減することを目的とした「精算の見直し」を行いトンネル建設工事事業者による対策の強化等を講じてきたが、いまだ

十分な成果を上げるに至っていない。よって国におかれては、安定した就業の場と安全で健康的な職場環境を維持確保する観点から、「トンネルじん肺防止対策に関する合意書」に基づき、トンネルじん肺根絶のための抜本的な対策を速やかに講ずるとともに被害者の早期救済を図るため「トンネルじん肺基金」を早急に創設するよう強く求めるため、内閣総理大臣等へ意見書を提出する。

アスベストによる健康被害の救済と対策を求める意見書

(賛成者・全員)

教育民生常任委員長 重森 一宗

アスベスト（石綿）製品を過去に製造していた企業の従業員や家族、工場周辺の住民が、アスベストによると思われる中皮腫や肺がんで死亡した事例が相次いで報告されている。ILO、WHOもアスベストの発がん性については早くから警告してきたが、日本では規制の対応が遅れたために、その後の被害拡大の大きな要因になっている。アスベスト被害に対する国民の不安は非常に高まっており、正確な情報を求める声が強くなっている。また、アスベストが

原因とされる健康被害を受けながら労災補償とされていない労働者や、さらには、家族、周辺住民の被害者からも救済を求める声が相次いでいる。ことに平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、甚大な人的被害に加えて広範囲にわたり建物等損壊の被害をさせており、瓦礫や建物等の撤去、解体、運搬等の作業に伴って、発ガン物質であるアスベスト粉じんが大量に発生しており、作業員やボランティアばかりでなく、住民に対する暴露、吸引の防止対策を十分にとる必要が極めて強くなっている。

よって、国においては、国民の安全を確保し、被害の拡大防止、患者救済対策などを進めるための包括的な取り組みを求めるため、内閣総理大臣等へ意見書を提出する。



常任委員会の動き

総務産業建設常任委員会調査報告書

総務産業建設常任委員長 今井 安博



11月9日に立川共同事業体の「森の工場」の調査を行った。立川共同事業体は、小笠原林業と清水産業が共同で事業を行う組織である。「森の工

場」とは、成熟しつつある人工林資源を利活用するために、森林を集約化することによって、事業体は収益が向上、森林所有者への収益の還元、林

業就業者の安定的な雇用に繋げることができる。高知県では、森林を集約した「森の工場」において、事業体を取り組む森林整備や生産活動に対して、さまざまな支援が行われている。この支援は、間伐材搬出支援、作業道整備、架線集材システム支援及び効率な作業のために、高性能林業機械等の整備に対して支援が行われている。

立川共同事業体では、町内の森林約400haを「森の工場」として県から認定を受けており、間伐や作業道の開設など森林整備や生産活動を行っている。現在、樹齢80年生の松を更新伐し出荷している。本町の最大の資源である森林からの地域再生の核となる取り組みとして、森林の団地化を推進するとともに、森林組合や林業事業体を中心とする森林管理の長期受託、町内森林の管理の共同化、林道、作業道の整備、機械化の推進による間伐の推進、併せて担い手の確



保対策の推進に積極的に取り組み「環境にやさしい100年の森づくり」を期待する。電所を検討し「環境に優しい100年の森づくり」を望む。

教育民生常任委員会調査報告書

教育民生常任委員長 重森 一宗

11月26日に教育環境、高齢者共同住宅の調査を行った。各小学校、中学校の児童生徒数は、次のとおりである。

平成24年度 児童生徒数

	学 級 数		1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	家庭数		
大杉小学校	通常：6学級 特支：2学級 知的(3年1名) 自閉症・情緒(3年1名)	計8学級	男	2	4	6	7	2	6	27	45	
		女	2	7	5	3	9	4	30			
		計	4	11	11	10	11	10	57			
大田口小学校	通常：3学級	計3学級	男	0	1	0	0	2	2	5	8	
		女	1	1	0	2	0	2	6			
		計	1	2	0	2	2	4	11			
大豊小学校	通常：3学級	計3学級	男	1	0	0	1	3	0	5	11	
		女	1	2	1	1	1	3	9			
		計	2	2	1	2	4	3	14			
町 内 合 計			男	3	5	6	8	7	8	37	64	
			女	4	10	6	6	10	9	45		
			計	7	15	12	14	17	17	82		

大豊中学校	通常：3学級 特支：2学級 自閉症・情緒(2年1名、3年1名) 難聴(1年1名)	計5学級	男	11	11	14	36	家庭数 51	町内児童 生徒数合計 146
		女	13	5	10	28			
		計	24	16	24	64			



大杉小学校

大豊町教育委員会の平成24年度教育行政方針は、学校教育において、保育、小学校、中学校の活性化を通して小中一環教育の更なる推進を図ると共に、地域の特色を生かした学校教育を推進するとしている。

学校の基本方針は「健全な社会人の基礎を身につける」とし、「心」と「体」と「知」をそれぞれの発達段階に即してしっかりと成長させる。そのためには、「ホップ・ステップ、ジャンプの小中一環教育」を柱に充実

推進を図る。また、大豊に住み、大豊で育つ子どもたちのために、地域学習や体験学習及び勤労学習など地域の特色を生かした教育に取り組み、「大豊を心に刻む教育」を推進するとしている。

この方針を念頭におき各小学校及び中学校の各学年の授業を見学した後、各校長から教育目標などについて説明を受けた。

大杉小学校は、心・体・知の調和のとれた、健やかでたくましい子どももの育成、大田口小学校は、児童や保護者・地域の願いを踏まえ、知・徳・体の調和的発達を具現化する大田口の教育を創造する。大豊小学校は、力を発揮できる大豊の子どもを育てるとする。中学校は、創造性豊かに生きる力をもった生徒を育てることを教育目標として、教育重点目標、研究主題更には研修計画を具体的に樹立し熱心に授業に取り組んでいた。

生徒数の減少は著しく、10年前の平成14年には児童数216人、現在では82人と134人減少し、減少率は62％となっている。また、生徒数は117人が、現在では64人、53人減少し、減少率45.3％となっている。特に児童数の減少は著しいものがあり、今後、更なる複式学級の増加に加え団体活動等に影響が懸念される。このことから、「新しい学校づくり検討委員会設置条例」に基づき検討委員会において、大豊町立小学校再編について具体的検討がなされている。

中学校については、平成23年度から取り組んでいる3年生による海外研修を実施しており、国際感覚の醸成が図られている。特に、英検の合格人数は、準2級4人、3級5人、4級9人、5級3人と英語の力がつき、特色ある学校となりつつあり評価するものである。高齢者共同住宅である黒石ふれあい住宅は、6室あるが入居者は2名であつた。高齢者が生活するには平屋で台所・風呂・トイレ等は各部屋にあるのが理想であるが、階段があり、共同の台所・共同のトイレであり、風呂はふれあいセンターで入浴することになっている。

には押し入れ等が少なく生活必需品が置けない。また、二階への階段が急勾配で危険が伴い利用していない状況であつた。黒石ふれあい住宅・落合ふれあい住宅は、高齢者が生活するには適していないと思慮する。一段と高齢化が進む中、入居者の利便性を考慮し早急な整備が必要である。

平成23年度各種会計歳入歳出決算認定

(承認・全員)

平成23年度の一般会計及び特別会計歳入歳出決算書、付属書類等並びに基金の運用状況を示す書類等が、法令に準拠して処理されているか、予算執行が適正であるかどうかについて、関係諸帳簿等の照合を行うとともに、必要に応じて関係職員の説明を求める方法により審査した結果、いずれも正確で適正に処理されているものと認めたところである。

一般会計及び特別会計における歳入総額は62億5145万6265円、歳出総額は60億5920万9456円となり、前年度に比べ歳入は8億2736万2030円、11.7%、歳出は7億7217万1998円、11.3%とそれぞれ減少している。

予算に対する執行率は歳入94.8%、歳出91.9%となり、前年度に比べ歳入は11.7ポイント、歳出は11.3ポ

イントそれぞれ減少しており、翌年度へ繰り越された事業を除きおおむね予定どおりの執行と認められた。

なお、歳入・歳出差引額の形式収支1億9224万6809円から翌年度に繰り越すべき財源3212万4000円を控除した実質収支は1億6012万2809円の黒字となっている。単年度収支は、当年度の実質収支1億6012万2809円から前年度実質収支1億9295万4841円を差し引いた3283万2032円の赤字となっている。

一般会計の歳入決算をみると、自主財源の根幹をなす町税は前年度と比べ町民税及び固定資産税が減少し、全体として前年度に比べ88万3178円、0.2ポイント減となっているが、嶺北4町村滞納整理等推進機構を設置し、税務事務の共同処理を実施するなど、その実績は顕著に現れており評価するものである。

依存財源は、県支出金、国庫支出金及び地方交付税の減により、前年度対比11億0334万4443円、23.8%減少している。一方、歳出決算について前年度と比較してみると、公債費等の減により9604万2929円、2.1ポイント減となっている。

町有財産の管理については、町民の共有財産であることを十分認識し、遊休財産の有効活用、処分についても検討された。

今後の経済情勢等の影響や景気の動向を踏まえ、本町を取り巻く歳入環境は今後とも依然として厳しく、特に歳入の根幹をなす町税収入においては多くを見込むことは困難であり、また、歳出面では少子高齢化の一層の進展、雇用情勢の悪化に伴う扶助費等の増加や安全・安心のための基盤整備等への対応など、多くの課題を抱えている。このような状況下、本町が将来に向けて持続的

に発展していくためには、歳入に見合った支出に心がけ、健全で安定した行政運営を基本に、最小の経費で最大の効果を上げることにより一層留意しなければならぬ。

財政分析等からみて総括すると、平成16年度頃の逼迫した財政状況は、歯止めがかかり、改善に向けた明るい兆しが見えてきた。起債残高も取りあえずは減少に転じ、町の貯金である財政調整基

金や減債基金も少しずつではあるが増え始めた。

今後においては、地方債残高の推移等に十分留意され、財政構造の弾力性を確保し健全な財政運営に努められたい。加えて、本町の要である「ゆとり」とカントリーおおとの計画」に基づき、本町の最大の資源である森林を活用した施策を展開し、地域の活性化が図られることを期待する。



決算審査意見書提出

編集後記

新年明けましておめでとうございます。新年を迎え、寒さもより一層厳しくなり、空気も乾燥してきました。全国的にインフルエンザも流行する季節です。皆さんご存知かもしれませんが、風邪予防の手洗いとマスクについて紹介したいと思います。

まず手洗いは、手のひら・甲・爪の間・指の間を洗うのは勿論のこと、もう一つ忘れられがちなのが「手首も洗う」ことが重要だということです。手のバイ菌を取り除いても、手首にバイ菌が残ったままでは、手洗いの効果が半減してしまいます。「しっかりした手洗いをを行う」ことが、予防に繋がるのです。

次に「マスク選び」のポイントです。マスクには人の顔の大きさに応じたサイズがあるのをご存知でしょうか。子どもたちが大きいマスクをし、逆に大人の方が小さいマスクを着用している姿をよく見かけます。これは誤った選び方です。マスクと顔との間に隙間があれば、そこから菌が侵入し、また菌が放出されてしまいます。マスクには小さいサイズから大きいサイズまであるので、「自分の顔の大きさに合ったマスクを選ぶことが自己防衛となり、拡散防止に繋がる」のです。

私たち広報編集委員は、任期最後の編集となりました。2年間町民の皆様にはご愛読いただきまして誠に有難うございました。寒さはますます厳しくなりますが、風邪をひかないようにご自愛してください。

記 小川智也

広報編集特別委員会

委員長 佐藤 徳治
副委員長 小川 智也
委員 三谷 幸一郎
委員 前野 由和
委員 都築 正光

【ご意見やご感想は】

大豊町議会事務局

電話 7210468 (直通) まで

役場からのお知らせ

電話

- 役場 72-0450
- ふれあいセンター 73-0811
- 農業センター 73-0978

交通災害共済加入のご案内

交通災害共済は、加入者が日本国内での交通事故により、ケガ等をされた場合に救済することを目的に、高知県内の町村、香南市及び香美市が共同して行っている共済制度です。

【共済掛金】 一人当たり1年間 500円

【受付開始】 2月1日から

【共済期間】 4月1日から平成26年3月31日まで

※ただし、年度途中の加入者については申し込みの翌日からとなります。

【加入資格】

大豊町の住民基本台帳に記載されている方、または外国人登録をしている方です。

【申し込み方法】

加入申込書に必要な事項を記入、掛金を添えて申し込んでください。



※申込書は役場および各金融機関にもあります。

【申し込み先】

役場出納室・大豊町総合ふれあいセンター窓口
土佐れいほく農業協同組合（町内各支所）
高知銀行豊永支店

問い合わせ先：総務課庶務班 松岡

バス運行業務の条件付き

一般競争入札を行います

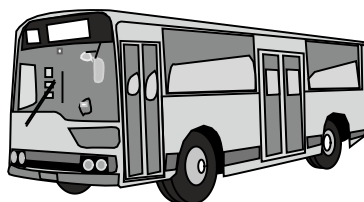
【業務名】

平成25年度大豊町町民バス立川線運行業務
平成25年度大豊町町民バス西峰線運行業務
(業務担当：住民課)

平成25年度大豊町通学バス西峰線運行業務
平成25年度大豊町通学バス岩原線、天坪線、穴内・川口線運行業務（業務担当：教育委員会）

【入札参加資格】

- ① 地方自治法施行令167条の4第1項および第2項の各号の規定に該当しないこと
- ② 受託者の中に運行管理者基礎講習を受講し運行管理者基礎知識を習得した者、または安全運転管理者の資格を有する者がおり、業務を管理できること（基礎講習受講や安全運転管理者資格は、運行開始後の直近の受講や資格取得も可能とする。）
- ③ 運転者は、運転者資格「8t限定を除く中型以上」の一種免許一を所持する者であること
- ④ 運送事業者にあつては事業所を、任意の団体にあつては事務所を大豊町内に有する者であつて、かつ代表者は大豊町に住所を有する者
- ⑤ 入札参加資格確認申請書には、次の書類を添付するものとする



- ・ 運行管理者基礎講習を受講し運行管理者基礎知識を習得したことを証するものの写しまたは、安全運転管理者の資格を有することを証するものの写し（運行開始後に受講や資格取得した者については、取得後速やかに提出のこと）
- ・ 運転者全員の中型免許証の写し

【入札の無効】

入札参加資格のない者の入札および入札に関する条件に違反した入札は無効となります。

【入札日時・場所】

3月8日（金）午前10時・農工センター会議室
※入札参加希望者は、入札参加申請書類を2月28日（木）午後4時までに総務課へ提出してください。

問い合わせ先

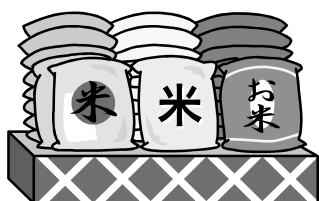
入札担当：総務課 下村
業務担当：住民課 松岡
教育委員会 三谷

消費者の皆さまへ

「お米のトレーサビリティ法」を

ご存知ですか？

平成23年7月から、お米やお米の加工品に関わる事業者の方は、お米やお米の加工品で、食料品として何か問題が発生した場合などに流通ルートを速やかに特定するため、米穀等の取り引き等の記録を作成・保存すること、産地情報を取引先や消費者に伝達することが義務付けられました。



この法律により、消費者（お客様）の皆さまへは、外食店やお弁当店などの事業者の方から「当店では〇〇県産のお米を使用しています。」など、お米の産地情報（国内産や外国産の別、または県名や地域名など）をメニューや張り紙等により、情報提供していただくこととなりました。

お米のトレーサビリティ法は、消費者利益の保護となる制度です。

消費者の皆さまにおかれましては、ご理解をいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

中国四国農政局
高知地域センター消費・安全グループ
0088-875-2153

毎年2月は

「北方領土返還運動全国強調月間」です

択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の北方四島は、歴史上一度も外国の領土になったことのない日本固有の領土です。

「知る事」が 四島返還の 第一歩

(平成24年度北方領土返還要求運動に関する標語・キャッチコピー最優秀作品)

共同募金助成要望を公募

高知県共同募金会大豊町共同募金委員会では、平成26年度赤い羽根共同募金の助成要望を受付けいたします。

【対象団体・☆対象事業】

○民間の社会福祉事業、更生保護事業その他社会福祉を目的とする事業を経営する者

☆団体活動費

社会福祉又は更生保護を目的として広域的な組織と活動領域を有する団体の育成、援助に要する経費

○社会福祉事業団体及び社会福祉施設の入所者や利用者の処遇改善または文化厚生事業を行う団体

☆施設整備事業

社会福祉施設及び更生保護施設の整備、機器・車輛等に要する経費

☆共同作業所整備事業

小規模作業所等の整備、機器・備品等の経費

○先駆的、開拓的な福祉活動を行う民間非営利団体(NPO)、ボランティア団体

☆先駆的・開拓的事业

民間非営利団体(NPO)の活動やボランティア活動等、先駆的及び開拓的な社会福祉活動を育成、支援に要する経費

【締め切り日】3月20日(金)

問い合わせ先 … 大豊町社会福祉協議会

☎73-1200

カモシカに関する情報提供のお願い

高知県では、毎年カモシカの生息状況等の調査を行っています。より正確な生息域の把握のため、目撃情報をお待ちしております。

怪我等により動けなくなった個体、死亡個体を発見された場合は、発見場所の市町村教育委員会文化財担当課までお知らせいただきますようお願いいたします。

狩猟時の誤射による死亡の場合も必ずお知らせいただきますようお願いいたします。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

【提供をお願いする内容】

①発見日時

②発見場所

③個体情報(大きさ、雄雌など)

④発見当時の状況

⑤写真(写真データをいただける場合、文化財課のホームページへの掲載、調査資料としての使用をご了承いただける場合はその旨お知らせください。)



■情報提供先

〒780-0850

高知市丸ノ内1丁目7-52

高知県教育委員会文化財課
文化財担当

☎ 088-821-4761

FAX 088-821-4548

メール: 310701@ken.pref.kochi.lg.jp

写真提供…動物写真工房W・P・N 中西安男

司法書士による無料相談

「労働トラブル110番」

高知県司法書士会では、労働問題に関する相談に無料で応じる「労働トラブル110番」を実施します。賃金未払いやサービス残業など、労働トラブルを抱えた方々のご相談にお応えします。

【日時】2月3日(日) 午前10時～午後3時

【相談方法】電話相談

☎088-823-3270(平日のみ)

【相談料】無料

【相談員】高知県司法書士会会員

【相談例】会社が赤字なのか、給料が遅れています
残業手当を支払ってもらえません など

問い合わせ先

高知県司法書士会 相談事業部長 宮下陽介

☎0887-89-3216

高知県司法書士会 ☎088-825-3131

災害義援金へのご協力

ありがとうございます

皆さまからお預かりしました義援金は、高知県共同募金会を通じて被災地へ送金され、被災地の県・共同募金会・その他関係機関で構成される義援金配分委員会で決定し、被害に遭われた方々の支援に充てられます。

ご協力ありがとうございました。

「平成24年鹿児島県奄美地方台風災害義援金」

……10,000円

高知県共同募金会大豊町共同募金委員会

(大豊町社会福祉協議会内)

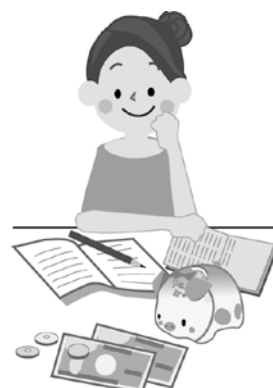
町県民税の申告は3月15日までに！

今年も各地区で、所得の申告受付を実施します。申告書を回覧等でお願ひしていますので、必要部数を受け取り、下記の事項にご留意のうえ、該当する場所で申告書を提出してください。

◆次に該当する人以外は全員申告書を提出してください。

- 所得税の確定申告書を提出している人
- 平成24年中の所得が給与所得のみであった人
- 20歳未満で収入がない人
- 平成25年1月1日現在で生活保護法による生活扶助を受けている人

※収入がなかった場合でも、国民健康保険税や、老人医療・介護保険・障害者等の負担区分判定の資料になりますので、必ず申告書を提出してください。(郵送可)



◆次の収入がある場合は、必ず計算書を持参してください。

農業所得 … 出荷先が発行する計算書、精算書・必要経費の明細書、領収書など

日労所得 … 事業所が発行する賃金支払明細書

個人年金（公的年金等以外の年金）… 保険会社発行の通知書（証明書）

※申告書の提出後に税務班の調査によって所得が判明した場合は、その所得を加算して所得金額とします。

◆各種控除を受ける場合の必要書類

- 医療費控除額 … 医療費の領収書および保険金など補てん金額のわかるもの
支払った医療費の合計を事前に集計してください。(病院毎・個人毎など)
- 社会保険料控除額 … 申告者および生計を共にする配偶者や親族にかかる保険料（国保料・国民年金保険料・任意継続保険料など）の納付・控除証明書または領収書
- 生命保険料控除 … 申告者および扶養家族名義の生命保険料・個人年金保険料支払証明書
- 地震保険料控除 … 地震保険料および旧長期損害保険料支払証明書
- 寄附金控除 … 受領書または証明書
- 住宅借入金等特別控除 … 家屋・土地の登記簿謄本または抄本、家屋・土地の売買契約書、住民票の写し、年末残高証明書など

◆平成24年分 公的年金等に係る雑所得の速算表

[求める所得金額＝①×②－③]			
年齢区分	①公的年金等の収入金額の合計額	②割合	③控除
65歳未満 S23年1月2日以後に 生まれた人	700,001 ～ 1,299,999	100%	700,000
	1,300,000 ～ 4,099,999	75%	375,000
	4,100,000 ～ 7,699,999	85%	785,000
	7,700,000 円以上	95%	1,555,000
	公的年金等の収入金額の合計額が 700,000 円までの場合は、所得金額はゼロとなります。		
65歳以上 S23年1月1日以前に 生まれた人	1,200,001 ～ 3,299,999	100%	1,200,000
	3,300,000 ～ 4,099,999	75%	375,000
	4,100,000 ～ 7,699,999	85%	785,000
	7,700,000 円以上	95%	1,555,000
	公的年金等の収入金額の合計額が 1,200,000 円までの場合は、所得金額はゼロとなります。		



○申告受付日程表

◎町税の未納のある方は、
申告受付場所で
納付できます。

期 日	場 所	受 付 時 間	対 象 地 区
2月18日(月)	大砂子地区公民館 (国道沿)	9:30 ~ 11:30	大砂子・柳野・永渕・大久保
		13:00 ~ 14:00	
2月19日(火)	岩原部消防屯所	9:00 ~ 11:30	岩原・筏木・西峯三谷
	川戸集会所	13:00 ~ 14:30	上桃原・下桃原・西久保・川戸・連火
2月20日(水)	久寿軒老人憩いの家	10:00 ~ 11:30	北川一区・北川二区・久寿軒
		13:00 ~ 14:00	
2月21日(木)	天坪地区複合集会所	9:30 ~ 11:30	戸手野・馬瀬・枯谷
	郷の家	13:00 ~ 15:00	本村・峰
2月22日(金)	住民課税務班 (役場 1 階)	9:00 ~ 11:30	小川・津家・日浦・高須
		13:00 ~ 16:00	大王下・大王上・杉・桧生・川口南・葛原
2月24日(日)	住民課税務班 (役場 1 階)	9:00 ~ 12:00	全地区
		13:00 ~ 16:30	
2月25日(月)	一の瀬公民館	10:00 ~ 11:30	一の瀬・中央
	川口公民館	13:30 ~ 15:00	川口・谷・式岩
2月26日(火)	立川三谷公会堂	11:00 ~ 12:00	三谷
	中和・刈屋多目的集会所	13:30 ~ 15:00	中和・仁尾ケ内・刈屋
2月27日(水)	穴内会館	9:00 ~ 11:30	式岩・和田・尾生・磯谷・穴内全域
2月28日(木)	奥大田集会所	9:30 ~ 11:30	奥大田・西梶ケ内
	総合ふれあいセンター	13:00 ~ 15:00	大田口・目付・西梶ケ内・東梶ケ内 石堂・奥大田・西寺内・東寺内
3月 1日(金)	総合ふれあいセンター	9:30 ~ 11:30	東庵谷・西庵谷・上東・黒石・中屋 和田・船戸
		13:00 ~ 15:00	
3月 4日(月)	ゆとりすと交流センター	9:30 ~ 11:30	安野々・西土居・八川・佐賀山 東土居・川戸
		13:00 ~ 14:00	
3月 5日(火)	西峰地区公民館 (旧西峰へき地保育所)	9:30 ~ 11:30	野々屋・土居・久生野・大畑井・沖 蔭・柚木
		13:00 ~ 14:30	
3月 6日(水)	八畝集会所	10:00 ~ 11:30	八畝・西川・立野
	怒田ふるさと館	13:00 ~ 15:00	怒田・南大王・三津子野
3月 7日(木)	東豊永生涯学習センター	9:30 ~ 11:30	大平・大滝・落合・高原・川井・中内 立野・西川・粟生
		13:00 ~ 14:30	

◎当日申告できない方は、3月15日(金)までに税務班(役場1階)へお越しください。また、対象地区以外の
場所で申告をされる方は、事前に役場税務班までご連絡ください。

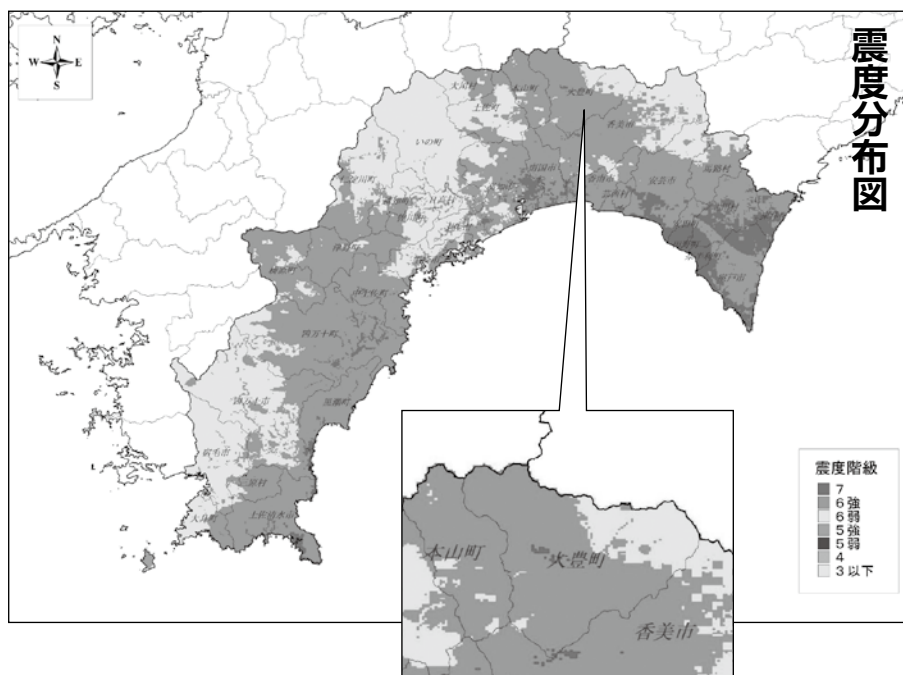
問い合わせ先・・・住民課税務班 ☎ ⑦2-0450

地震を「正しく恐れる」ために

～南海トラフの巨大地震による震度分布予測～

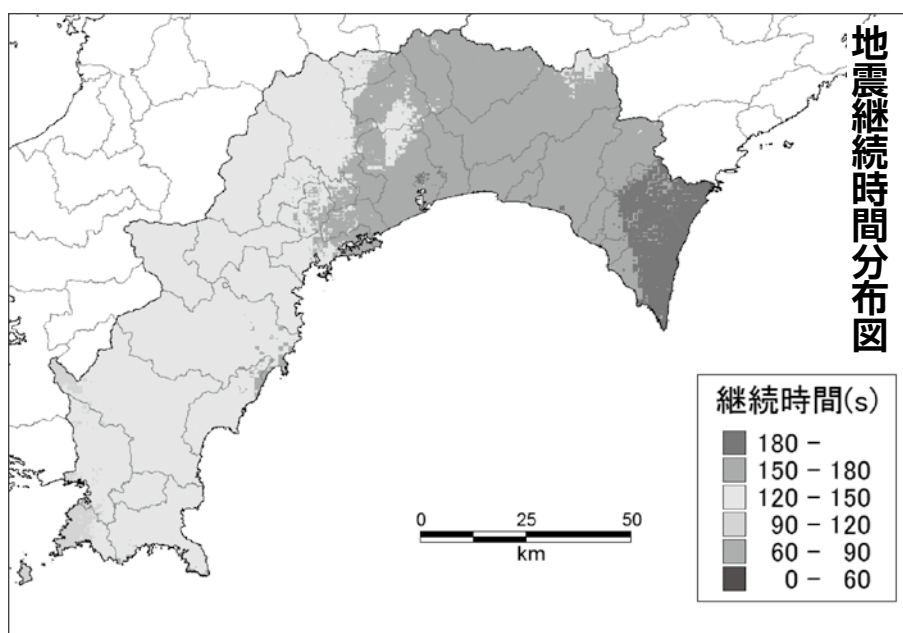
高知県では、平成24年8月29日に内閣府が公表した最大クラスの地震をもとに、最新の地形データや構造物データを反映した精緻な推計を行うことにより、震度分布を推計しました。

震度分布図



どのくらい揺れが強いのが分かります。大豊町は、震度6弱～7の揺れが予想されます。

地震継続時間分布図



体を感じる揺れ（震度3程度）から強くなり、再び震度3程度に落ち着くまで、どのくらいの時間なのかを示しています。大豊町は、2～3分の時間が予想されます。

南海トラフ巨大地震による揺れの対策を具体的に進めるためには、対象となる地震がどの程度のものなのか、具体的なイメージを持つ必要があります。

そのため、東日本大震災で得られた最新の知見に基づき、現時点で最大クラスと思われる地震についての想定を行いました。

最大クラスの地震の発生確率は極めて低いものの、こうしたことも起こり得るということも念頭に置いておく必要があります。ただ、地震はこの想定通りに起こるとは限りません。また、いつ起こるのかについても現在の科学をもってしても正確には分かりません。

想定はあくまで可能性の一つであることを認識していただく必要があります。

町民の皆さまには、いたずらに怖がることなく、かといって油断することもなく、地震の特性を正しく理解をし、きちんと備えをしていただきたいと思います。

「正しく恐れる」ことがとても重要だと考えています。

大豊町では今回の予測をもとに、私たちがやらなければならないことを、これから皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

※このページは「高知県版第2弾南海トラフ巨大地震による震度分布・津波浸水予測」資料より抜粋させていただきました。

まちのできごと

大豊町公式facebookにも、町のできごとが掲載されていますので、ご覧ください。



平成24年度全国民生委員児童委員連合会会長表彰受賞

大豊町民生委員協議会です。

日頃は、民生委員活動へのご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、このたび次の方々が、民生委員・児童委員（主任児童委員）として17年間の永きにわたる地域福祉活動の功績により、永年勤続民生委員・児童委員表彰を全国民生委員児童委員連合会会長から表彰状が授与されました。

住民の皆様におかれましては、今後とも地元民生委員へのあたたいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

民生委員・児童委員 江間千恵さん(本村)

主任児童委員 浜田豊高さん(日浦)

問い合わせ先…大豊町社会福祉協議会内大豊町民生委員協議会

☎ 973-1200



定福寺「本堂」「庫裏（くり）」が登録有形文化財に

観光資源などとして活用しながら文化財の保護を図る制度として始まった「登録有形文化財」に、定福寺の「本堂」と「庫裏」が登録されました。

724年の創建と伝えられている定福寺は、安永の頃火災にあい、1779年に土佐藩9代藩主山内豊雍により本堂が再建されました。各面の一部に棧唐戸を吊る他は横板張りとし、閉鎖的な構えとなっています。

庫裏は、明治18年の火災で焼失しましたが、1857年（安政4）に建造された石堂の朝倉家の屋敷を、吉野川を利用して運び移築しました。東側の旧土間に大黒柱を残すなど、大型民家の名残を伝えています。



定福寺本堂



定福寺庫裏

大豊建築協会清掃活動、地域交流活動

12月15日、大豊建築協会による清掃活動が行われました。

協会では毎年高齢者の家のボランティア作業など、さまざまな活動を行っていますが、今回は町内で不法投棄された産業廃棄物の撤去を行いました。



自転車や冷暖房用保温材、冷蔵庫など、雨の中軽トラ3台分の産業廃棄物が山中から集まりました。

また、12月28日には地域交流活動として、シシ汁や餅つきの実演販売を行いました。「正月用に」と、多くの方が買っていました。



教育委員会 だより



◆ 大豊町立小中学校作文・詩集 ◆

『おおとよの子』をご存じですか？



『おおとよの子』は、今年、第46号が発刊される長い歴史をもった、大豊町の小学校・中学校の児童・生徒の作文・詩集です。内容も、豊かで大豊の子ども達の日々の生活や出来事・思いや考えが綴られています。生活綴方の父といわれる大豊町出身の小砂丘忠義も日常の生活をありのままに書くことで、自分を見つめることの大切さを「自己という個の発見」と言っています。

今回は、今年の『おおとよの子』に掲載される大杉小学校一年生の、ながのとあさんの作品を紹介します。妹が生まれたうれしさ、お兄さんになったほこらしさを自分の言葉で表現したほほえましい作品です。

【大杉小学校 一年 ながの とあさんの作品】

るなが生まれたよ

「おぎやあ、おぎやあ。」

とないて、おかあさんから、るなが生まれました。

ちやいろのでっかいびょういんで、三月五日のよるに生まれました。ぼくとおにいちゃんかねていたら、よるおそく、おとうさんがびょういんから、かえってきました。

つぎの日、びょういんへあいに行ったら、

「おぎやあ、おぎやあ。」

といっぱいなくて、なみだがいっぱい出ていました。

めちや、めちや小さかったです。

ぜったいおんなの子やおもっていたら、やっぱり、おんなの子でした。

あかちゃんか、ほしい、ほしいとねがったら、るなが生まれたので、うれしかったです、

おかあさんは、おちちをあげたり、うんちをかえたり、おしっこをかえたりして、そだてています。

あかいぶつぶつが、からだぜんたいに出てびょうきになったときには、あかあさんがくすりをあげていました。

そのとき、るなは、おちちもあまりのまないし、げん気もありませんでした。ぼくは、とてもしんぱいでした。

いまのるなは、そだってそだって、大きくなっています。つかまりだちもできるようになりました。かぼちややにんじんをつぶしたのをたべたり、こつぶをもって、じぶんで水をのんだりします。おもちゃもなめます。

ぼくは、学校からかえると、るなとまい日あそんでいます。るなをこそばしたり、いないいないばあをすると、るなは、わらいながら、じぶんのを口にもっていきます。

ぼくは、るなのかおが大好きです。

るなが生まれて、ぼくは、おにいちゃんになりました。

るなは、ほんとうにかわいいです。

第21回まんが甲子園作品展を開催

平成24年12月4日～平成25年1月18日の間、大豊町農工センター2階ロビーにおいて、「第21回まんが甲子園」の作品展を開催しました。

「まんが甲子園」は本選大会（平成24年8月4日～5日）が高知市文化プラザかるぽーとで開催され、全国から予選審査を通過した30校が集結。熱戦を繰り広げた高校生の発想やアイデアが詰まった作品をパネル化したもの17点を展示しました。

来場した大人や子どもたちは「すごいね～、面白いね～」と、レベルの高い高校ペン児たちの汗と涙の結晶である作品に見入っていました。



ヘルスメイトの おしゃべりコーナー

盛り付けたり、1口大にしてきゅうりで巻いたり工夫すれば、おもてなしの1品になります。また、味付けはひかえめなので離乳食にもなります。

◆ニンジンやえび、ゆで卵など、お好みでトッピングを用意し、彩りよく盛り付けましょう。



◎ おもてなしポテトサラダ

■ 材料 (約15コ分)

ジャガイモ …………… 350g
 A { 牛乳 …………… 50ml
 マヨネーズ …………… 大さじ2
 砂糖 …………… 小さじ1/2
 粉チーズ …………… 大さじ1
 塩・こしょう …………… 少々
 トッピング用 (お好みで)
 ニンジン・ブロッコリー
 トマト・卵・えび
 ハム・チーズなど

■ 作り方

- ①ジャガイモをゆでて湯を捨て、水分をとばしてからつぶす。
- ②①にAを加えて混ぜ、大皿に盛り付ける。(お好みで丸くドーム状やドーナツ状に)
- ③ニンジンやえび、ゆで卵など、お好みでトッピングを用意し、彩りよく盛り付ける。



1コ分の
栄養価

エネルギー …… 33kcal 脂質 …… 1.5g
 たんぱく質 …… 0.7g 鉄 …… 0.1mg
 カルシウム …… 10.0mg 塩分 …… 0.1g

問い合わせ先 大豊町食生活改善推進協議会
 (住民課健康づくり班内)

交通安全ニュース

本山署交通課 アドバイザー 上池 ☎0887-76-0110
 香美署交通課 アドバイザー 坂本 ☎0887-52-0110

安全な通学路へ

歩道がなく、路肩が狭い通学路の安全対策として、昨年11月に施行されました。

何のため?
緑のライン



杉 > 駅前から役場前



大田口 > 薬師橋前

▲高須、大田口には道路外測線側に「グリーンライン表示」



大田口 > 薬師橋前

◀東土居は、学校下道路に「スクールゾーン」と表示。豊永橋には外側線を施行しました。



目的

ドライバーに歩行者への思いやり運転を視覚的に呼びかけ、歩行者へも注意を促すことで、事故のない道路を目指すものです。



危ない!「斜め横断」!!

たとえ家の近くの慣れた道でも、斜めに横断するのは危険です。道路を斜めに横断すると、それだけ道路上にいる時間も距離も長くなり、事故の危険性も高くなります。

また、年齢を重ねると、足下ばかりに視線が行き、周囲の状況判断も鈍くなってきます。

近くに横断歩道や、信号機がある場合はそこを横断し、無い場合は、左右の安全確認をしまっすぐに横断するようにしましょう。

反射剤も活用しましょう!

香美署管内連絡便

お知らせ

居眠り防止の為、センターラインを踏むと音が出る凹凸の線になっています。



戸手野トンネルの中央線を、リブ式区画線にしました。

募集情報 イベント

新春そば打ちとわら草履作り体験ツアー

新しい年を迎え、何かとお忙しいかと思いますが、お山のあけぼの会主催で開催している恒例の体験ツアーに来ませんか？



- 日時** 2月17日(日) 10:00~15:00
定員 先着25名(最小催行人数10名)
 ※定員になり次第締め切りとします。
集合時間 9:30集合
集合場所 大豊町役場
参加条件 終日ツアーに参加できる方
ツアー代金 大人 3,000円 小中学生 1,000円
スケジュール 10:00~11:30 そば打ち体験

11月に収穫したそば粉を使つての本格手打ちそばを作ります。
 11:45~12:45 昼食
 あけぼの会のおばちゃんたちが愛情込めて作った山菜料理を食べていただきます。
 13:10~15:00 わら草履作り体験
 ※ツアー間の移動は、ご自身の車でお願いします。

申し込み・問い合わせ先



大豊町プロジェクト推進室
 ☎ 972-0450
 穴内あけぼの会
 代表者 佐々木住雄
 ☎ 72-0762

第25回 福寿草まつり

今年も「南大王福寿草の里」で福寿草まつりが開催されます。雪の中から可憐な花を咲かせ、春の訪れを告げてくれる福寿草を見に来ませんか。



日時 2月10日(日)~3月10日(日)

場所 大豊町南大王・福寿草の里

期間中のイベント案内

- 2月10日(日) 10:00~
オープニングセレモニー、もちまき、永渕神楽
- 2月22日(金)、23日(土)
パネル展示「山を守り、川を守り、人を守る」
- 2月17日(日)、24日(日)、3月3日(日)
もちつき実演販売
- 3月10日(日)
福寿草フォトコンテスト審査発表
※フォトコンテスト応募締め切りは3月5日(火)
午後5時までとなっていますので大豊町観光開発協会まで送付をお願いします。詳細は福寿草まつりチラシをご覧ください。

問い合わせ先

福寿草を育てる会(期間中のみ) ☎ 74-0324
 大豊町観光開発協会 ☎ 972-0450
 ※入山の際、福寿草を守り育てる為の施設整備協力金300円(20名以上の団体は240円)をお願いします。
 期間中は会場までの道が積雪や路面凍結している可能性があります。冬用タイヤやチェーンの準備が必要な場合がありますのでご注意ください。

中	永	西	土	高	尾	三	今	赤	川	
西	森	村	居	木	原	谷	井	宗	上	氏名
小	博	利	道	幸	忠	美	芳	幸	君	
ユ	喜	武	雄	女	治	津	恵	子	恵	
キ						子				
12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	死亡日
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
26	24	22	18	18	17	13	2	2	30	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	
女	男	男	男	女	男	女	女	女	女	性
78	87	81	84	97	83	91	89	81	97	年齢
歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	
大	久	久	川	西	峰	蔭	穴	連	刈	住所
砂	生	壽	口	土			内	火	屋	
子	野	軒		居			1			

安らかに
ご冥福をお祈りします

敬称略



三	桂	
谷	川	氏名
詩	大	
織	空	
12	12	誕生日
月	月	
17	13	
日	日	
女	男	性
三	桂	保護者
谷	川	
孝	輝	
男	彦	
上	岩	住所
東	原	

健やかに
誕生おめでとうございます

敬称略

ゆとりすと カレンダー 2月・3月

2月 如月 February

1	金		
2	土	いくちゃんのはつらつ健康運動教室（ふれあいセンター）14:30～	
3	日		節分
4	月		立春
5	火		
6	水	行政相談・10:00～12:00、人権相談・10:00～15:00（ふれあいセンター）	
7	木		
8	金	よちよち節分・恵方ロールづくり！（ふれあいセンター）10:00～	
9	土		
10	日	福寿草まつり開幕（～3月10日まで）※詳しくはP24イベント情報をご覧ください	旧正月
11	月	🇯🇵 建国記念の日	
12	火		
13	水	立川無医地区診療	
14	木	すこやか健診（ふれあいセンター）13:00～	バレンタインデー
15	金		
16	土		春七草
17	日		
18	月	犬猫の相談日	雨水
19	火	久寿軒無医地区診療	
20	水		
21	木		
22	金		
23	土		
24	日		
25	月		
26	火	西峰無医地区診療	
27	水	犬猫の相談日	
28	木		

3月 弥生 March

1	金		
2	土	いくちゃんのはつらつ健康運動教室（ふれあいセンター）14:30～	
3	日		上巳の節句
4	月		
5	火		啓蟄
6	水		
7	木	無料法律相談・行政相談（ふれあいセンター）10:00～12:00	



🌐 大豊町公式facebook（フェイスブック）開設1周年！ 🌐

昨年2月に開設した大豊町公式facebook、1月22日現在246人の方が「いいね！」をしてくれています。

大きな市町村にはかないませんが、「おおとよファン」は少しずつ増えています。どんな小さな話題でも、そこに大豊町の魅力があると思って、これからもどんどん情報発信していきますので、まだ「いいね！」をされてない方も、ぜひよろしく願いいたします！

<http://www.facebook.com/otoyo.town>



広報がゆく!

成人式スナップ集

1月13日、総合ふれあいセンターで成人式が行われました。
今年のお出席者は32人。ぜひ、これからの大豊町を元気にする原動力になっていただきたいですね!

